

介護ステーション ぶらんち ニュースレター Vol. 109

新しい年がスタートしました！！

明けましておめでとうございます！から、
早くも1か月が経とうとしています。
歳をとったのか、カレンダーに足が生えているかのように、
時が過ぎていきます。

今年は、例年に比べ、気温が高め、乾燥がより強い感じですね。
乾燥は個人レベルでは、粘膜・皮膚乾燥が顕著で、風邪引きやすかつたり
肌カサカサが顕著だったり…

地域レベルでは、火事が毎日のように報道されていますよね。

火事は周辺を巻き込むので、

改めて怖さを感じています。

日頃から、注意はもちろんですが、

対策はシュミレーションしておきましょう。

何事もですが、行動等の注意は必要ですが、私達は人間ですから忘れたり、
間違ったりします。それを、予防、予防で縛ってしまうと、

その人らしい生活が出来なくなります。

予防するは必要ですが、それより、万が一なってしまった場合、どうするか！

そのシュミレーションはより重要だと、私はいつも考えております。

例えば、どこにだれに連絡するか、消火器等準備しているか、

小さな火種の時の対処法の知識を知っておくなど…

さあ、今年も自分らしい生活を継続するよう、冷静な判断と協力をていきたい、です。



介護業界を盛り上げよう！！

今、YouTubeでの介護チャンネル計画中。

1:介護の現場を知ってもらう

2:介護保険制度が継続していくには

どうしたらしいかを考える

3:介護全般の知識を共有する

を主軸にして制作中。

製作している中で、気づいたこと、たくさんあります。

特に「2」

考えれば、考えるほど、

介護保険制度は、閉塞感があり、

迷路に迷い込んでしまう。

その根本はなんだろうか…

私が今、思うことは、価値観！

日本は

介護=家族の問題。家族が見るもんだ

という価値観が根強くある気がします。

3年前にフィンランド視察にいったことを想い起こすと、

介護=社会が支える

という価値観。

社会で支える、ので、国が支える範囲を明確にしている。

日本のように、何でも国がやってくれる、という認識はない

日本の介護保険制度は世界で一番優しいが、

世界で一番継続困難な制度の仕組みになっているように思
えてならない

ぶらんちの今を紹介

今年は、NPO法人を立ち上げる予定です。

先日、東京都のNPO法人設立説明会に
行ってきました。

どのような内容のNPO法人かというと

1:仕事と介護を両立する支援

企業に介護休業制度を定着させるため
相談窓口、研修、セミナーが義務付け
になりました。

2:行政・自治体等と連携して

介護予防を通じての街づくり
いきいきプラザ等を活用して、
介護予防の視点から地域コミュニティーを作る。
他都道府県等とも連携していく

3:介護についての相談・知識のセミナー

を中心に活動していく予定。

今まで通り、介護ステーションぶらんち、は
継続してしっかり運営していきます。

設立趣旨書、定款もそろそろ出来ますので、
完成したら、弊社ホームページにアップします